



第1回 橋小学校等複合化整備ワークショップ

日時：2021年6月30日（水） 18:30～20:00
場所：橋小学校 体育館



テーマ：「新しい複合施設に求める大切なポイントを話し合おう！」

- トピック1：橋小学校等複合化整備事業について
- トピック2：ワークショップについて
- トピック3：学校づくりと複合施設について
- トピック4：ワークショップ「新しい複合施設に求める大切なポイントを話し合おう！」

橋小学校等複合施設にかかる ワークショップを開催しました！

名古屋市では、橋小学校と周辺の公共施設を複合化して整備することで「様々な世代の人々がふれあう、学びあう、つながりあう、新たな地域コミュニティの拠点」となる学校を整備する取り組みを進めています。今年度は、学校関係者、学区関係者、複合化する施設関係者によるワークショップを開催することとし、6月30日に第1回のワークショップを開催しました。このかわら版では、ワークショップの内容をご紹介します。

橋小学校等複合化整備事業の概要

趣旨・目的

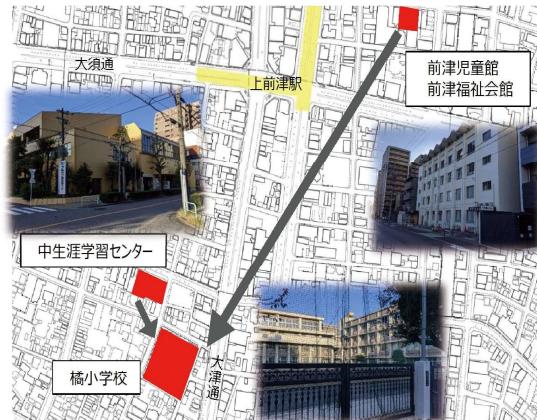
- 橋小学校と周辺の公共施設を複合化して整備することで「様々な世代の人々がふれあう、学びあう、つながりあう、新たな地域コミュニティの拠点」となる学校を整備します。
- 運動場の狭隘化等の橋小学校の抱える課題を解決するとともに、避難所機能の充実・強化を図ります。

複合化整備の概要

- 整備場所：橋小学校（現地）
- 複合施設：橋小学校、中生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館

スケジュール（予定）

- 令和11年度頃の供用開始を目指し検討



名古屋市教育委員会 五味澤 総務部長



この取り組みは橋小学校と近隣の中生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館を複合化して整備することで、新たな地域コミュニティ拠点になる学校を整備しようとするものです。子どもたちにとって良好な教育環境を整えると同時に地域の皆様にとって、広くご利用いただけるような施設が整備できればと思っております。

橋学区連絡協議会 野瀬 委員長



皆さん、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。橋学区としても手を取り合って、話し合いをしながら子どもたちのために進めていきたいと思っています。前向きな意見を交換していただき、1日も早い建て替えを願っています。皆様よろしくお願いします。



トピック1 橘小学校等複合化整備事業について

名古屋市教育委員会 教育環境計画室 荒木 室長



橘小学校をはじめ、いずれの施設も建築から40年以上が経過しています。今回の複合化整備は、各施設の老朽化に対応とともに、地域コミュニティの拠点として新たな小学校を整備するものです。また、避難所機能の充実強化を図っていきたいと考えております。



トピック2 ワークショップについて

ファシリテーター
株式会社青島設計 西川一級建築士



最近はこうしたワークショップを通じて集まつた方の意見を聞きながら建物をつくっていくというのが主流になってきております。皆さまの意見から施設のコンセプトや理念を発見したいと考えております。皆さまからアイデアをいただき、最終的には大まかな機能連携レイアウトを考えていきたいと思っています。



トピック3 学校づくりと複合施設について

アドバイザー

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 鈴木教授



名古屋市で初めての住民参加型ワークショップを行った名古屋市立植田東小学校をはじめ、いくつかの学校づくりをお手伝いさせていただきました。学校は地域コミュニティの核であり地域と密接に結びついていると思っています。児童と地域の皆さまが共有できるスペースを時間で使い分け、安全性が保てるよう考えるなど複合化的意味をみんなで考えることで良い学校づくりにつながった事例もあります。一方、良い建物ができるとそこで活躍する地域の方がない寂しい建物になってしまいます。地域の皆さんに見守ってもらい、モデルになるような良い学校づくりができると強く思っています。



トピック4 ワークショップ「新しい複合施設に求める大切なポイントを話し合おう！」

ワークショップ参加者の声

豊かな教育の場づくり

- ・楽しい学校
- ・子ども重視の運動場や教室不足を解消した学校
- ・雨天時も子ども達が自由に遊べる広さが確保された施設
- ・自然や緑を感じられる施設
- ・卒業生・異動された先生から意見をもらう（不便だった点など）

安全安心で目配り・気配りのある施設づくり

- ・子どもの安全・セキュリティ対策
- ・地域防災拠点としての体育館の機能
- ・平常時も災害時もバリアフリーがあたいまえな施設
- ・車の出入りに対する安全への配慮
- ・人の流れや交通に合わせた設計

多世代の垣根のない絆づくり

- ・乳児から高齢者までボーダーレス、ジェンダーレスで垣根のない施設
- ・子ども達を主に、高齢者も使えるような施設
- ・利用しやすく、多くの人がスポーツ等で利用できる施設

子どもファーストで考える複合施設

優しく思いやりのある施設づくり

- ・障がいのある人もない人も一緒に利用し、地域の絆ができる施設
- ・高齢者を見守れる施設
- ・狭い敷地ならではの近隣へ配慮した施設
- ・狭い敷地を全体で有効活用（共有などの工夫）
- ・利用しやすい施設となるような管理運営

オブザーバー

名古屋市立橘小学校 八木校長



橘小学校はふれあい、学びあい、繋がりあいと、「あい（愛）」のある学校だと感じております。皆様のご発言からも子ども達に対する愛情を深く感じました。そのような愛情や子ども達への想いというのは、今後も変わることがないと思います。学校だけでなく施設に関わる方全員がそんな優しさを感じられる施設ができるといいと思っています。

学校関係者、学区関係者、複合化する施設関係者の皆さんに参加されました



<発行・お問合せ>

名古屋市教育委員会 教育環境計画室

〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
TEL : 052-972-3226 FAX : 052-972-4176

編集・ワークショップ運営

株式会社 青島設計



第2回 橋小学校等複合化整備ワークショップ

日時：2021年9月1日（水） 18:30～20:00
場所：イープルなごや 3階ホール



テーマ：「複合施設と利用者が協働できる内容について考えてみよう！」

トピック1：「複合施設と利用者が協働できる内容について考えてみよう！」

トピック2：高浜小学校の視察について

橋小学校等複合施設にかかる ワークショップを開催しました！



トピック1 「複合施設と利用者が協働できる内容について考えてみよう！」

橋小学校と中生涯学習センター、前津児童館、前津福祉社会館の各施設関係者の皆さままで「こんなふうに連携できたらしいな」というアイデアを考えました。

橋学区連絡協議会 野瀬 委員長



各施設概要

中生涯学習センター

施設概要：生涯学習の拠点として、また市民交流や地域活動の場として、市民の皆さんに気軽に利用できる施設。合唱や学習会、会議などに利用できる「集会室」、絵画や陶芸に利用できる「美術室」、茶の湯や生け花に利用できる「和室」、運動に利用できる「体育室」が設置されています。また現代的課題や趣味などの様々な講座を開催しています。

開館時間：9時から21時（日曜・祝日は17時まで。第2火曜・第4火曜・年末年始等休館）

前津児童館

施設概要：18歳未満の児童とその保護者を対象に、遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設。

「いつでも自由に遊べる場」である児童館は子どもの大切な居場所になっています。また、乳幼児親子が集う、「子育て世代の交流の場」であったり、児童館まつりや世代間交流事業などを通じて子どもと地域をつなぐ場としても活用されています。その他にも、中高生の居場所づくりや留守家庭児童クラブなど様々な事業を実施しています。

開館時間：8時45分から17時（月曜・祝日・年末年始等休館）



中生涯学習センター

前津児童館・前津福祉社会館

※ワークショップとは、さまざまな立場の人々が集まって自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場のことです。

今回のワークショップの内容

参加者の皆さんから複合施設において、
“どんな協働が考えられるか”意見やアイデアをお聞きしました。
具体的には、
どの施設のどの部屋と連携が図れるか
どの部屋で、（だれとだれが）どんな協働が生まれるのか
をまずは個人で考えました。
次回のワークショップではグループワークを行い、協働のアイデアを深めていく予定です。



ワークショップアドバイザーより

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 鈴木教授

4つの施設を単純に一つにまとめるということではなく、一緒になると何かこれまでになかった新しい風景が生まれるんじゃないかというところがポイントだと思います。一緒になるとやれなくなることがあるんじゃないかなというのではなく、一緒になることでそういった新しい風景が見えてくるとワークショップとして少し面白さが出てくるかなと思います。発想としては、子どもとお年寄りが出会ったら一体どういうことができるんだろうとか、何が起こるんだろうかと想像するとアイデアに繋がっていくのではないでしょうか。



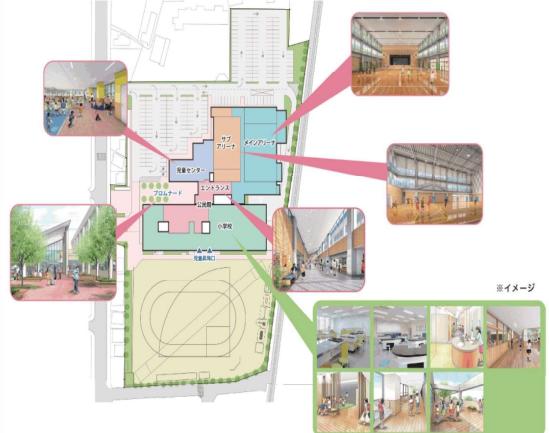
トピック2 高浜小学校の観察について

8月3日(火)に
観察に行ってきました

観察のご感想

施設概要

令和3年4月に全館オープンした愛知県高浜市にある小学校
小学校と公民館、児童センターが複合化した施設で、地域交流
施設として新しい地域活動の拠点となっています。



学校に入る動線と、公民館等に入る動線が外も中もしっかり区切られていました。学校の特別教室が一般利用として共有されていましたが、利用時間に合わせて通路がシャッターで完全に遮断されて、子どもと一般の人たちが交わることがないよう、確実に区切られていたことが非常に参考になりました。



敷地の面積は広いですが、建物の延床面積は橋小学校の複合化の計画と同程度ということで、レイアウト方法をうまく考えていけるといいと思いました。移動式の座席や空調のある体育館（メインアリーナ）が印象的でした。



木がふんだんに使われていていいなと感じました。バリアフリーもしっかりしており、障がい者にも優しいようにエレベーターも付いていました。今後橋小学校の計画についても、こういったことを踏まえ、地域の方をはじめ皆さんでこんな施設ができる良かったというものをいかにつくっていくか考えていただきたいと思いました。



■セキュリティを確保するための扉
一般の方が特別教室を利用するときは扉を閉じて学校のセキュリティを確保します。



■空調設備のあるメインアリーナ



■複合施設内の児童センター
放課後に児童が利用しています。



■木材をふんだんに使用した教室

<発行・お問合せ>

名古屋市教育委員会 教育環境計画室
〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
TEL : 052-972-3226 FAX : 052-972-4176

編集・ワーキングショップ運営

株式会社 青島設計